

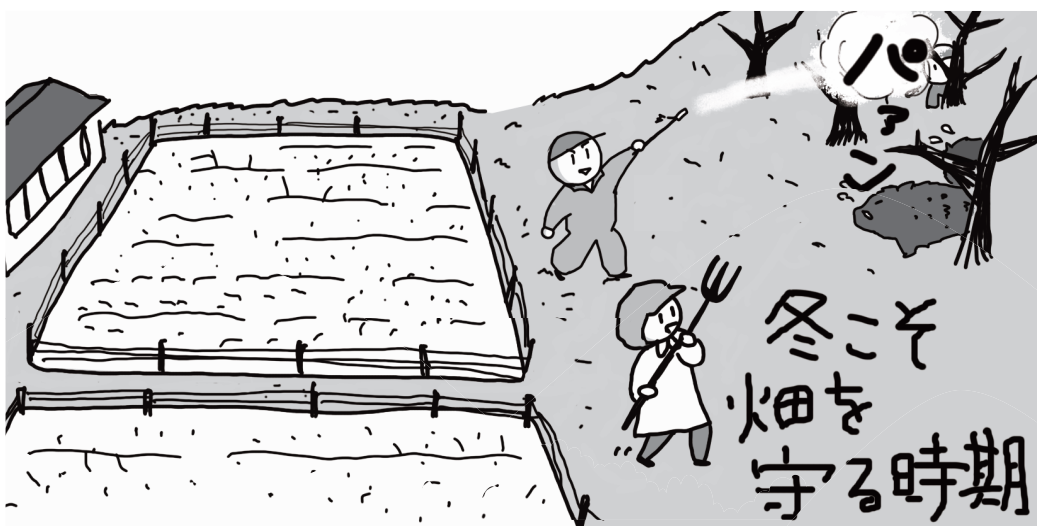
# 嫌がらせ寄せ集め大作戦

冬こそ鳥獣害対策の季節。集落への執着や頭数増加は冬の餌付けに始まるってことをみんなが知った集落でだけ、獣害対策は進みはじめます。

水田の柵はしつかりと点検。生ごみはコンポスト、昼間のサルも夜道のシカも姿を見れば花火で追い払い。柵際の青草は除草剤で枯らす。気付いたみんなが、やれる範囲で、動物への嫌がらせを実行するだけで、妊娠期間のサル、シカ、イノシシは大打撃だよ。

## 豆知識⑩ 冬こそ兵糧攻めの季節

サル、シカ、イノシシの冬の主食は、何と言っても集落にある雑草です。あれほどダメって言ったのに10月に草を刈った畦や早々に稲刈りを終えた水田では株と株の間でレンゲ、スズメノテツポウなどの春草が密生してるでしょ。秋冬野菜の株間や落葉果樹園は柔らかいヨモギ、ハコベ、ハルノノゲシ、タンポポにカラスノエンドウといった春草がいっぱい。あつ、家の前の田んぼに茶殻、ミカンの皮、半腐りの熟しガキ、卵の殻、ダイコンのシツポやニンジンなんて生ごみ捨てていませんか？収穫後に放置したハクサイの外葉も、彼らにとっては大ご馳走だよ。



# サル対策の秘訣

追い払い隊の人にだけサルを追わせて、自分は知らん振り。

こんな集落では、サルの被害は絶対になくなりません。こっちはあなた一人でも、向こうは30頭の群れだったりすると、そのサル全員を一度に人なれ学習させてあげることになります。

## 豆知識⑪ 集落のみんなで作る追い払い

サルを見たら必ず追い払う。集落のみんなが連携して、人間が怖いこと教えてあげないとダメです。

サルの追い払いで便利なのがロケット花火。最初に見つけた人がパーン。その音を聞いた隣の家からもパーン。集落のみんなが連携して追い払うことで、集落全体がサルにとって苦手な場所になります。サルも、ロケット花火を次第に学習し、軌道を読むようにはなりません。だけど、ロケット花火を撃ってくる人間に対しては恐れを抱き続けます。

花火がなくなつて、石ころ投げても良いですし、金だらけ叩いたり、大声出すだけでも確実に効果はありますよ。「ロケット花火発射具」、簡単に作れます。



ロケット花火発射具の作例

# あつてはならない人身被害

夏休みで帰省していた孫が、昆虫採集中にクマと鉢合わせ。そんなこと、絶対にあつてはなりません。

人里近くでおきるクマの人身被害には、必ず伏線があります。集落への「餌付け」です。

## 豆知識⑫ クマだつてうっかりミス

クマは警戒心が強く嗅覚と聴覚がいいので、人の気配を察知すればソソクサと自分から遠ざかります。でも、うっかりミスで「あつ」と気付いた時、もう人間が近くに来ていた、なんて場合は茂みの中で石のようにじっとやり過ごうとします。なのに、人間が知らずにどんどん近づいてしまったら、我慢できずに攻撃してしまうのです。

## 豆知識⑬ 採らないカキは切る

カキ、クリ、ギンナンや牧草のイタリアンなど、集落近くにしかない餌の味を覚えたクマは、餌場に執着し始めます。とくに、家の近くのカキを食べさせてしまうと、「家・人の臭い・カキの味」をセットで学習します。少しくらい人の気配がしても怖くないことを覚え、冬眠せず集落周りをうろつく「里付きのクマ」になってしまいます。

そうならないためにも、採らないカキは切る。採るカキは、腰の高さぐらいまで切り詰めて、管理のしやすい「低樹高仕立て」に。



クマによるカキの食害  
(西城町内で撮影)



# 果樹剪定など

田畑を荒らすシカやイノシシは、山の中から来ている訳ではないよ。彼らは、あなたの畑のほんの数メートル先の茂み、「安心できる物陰」に住んでいます。

そんな場所と、畦や畑の果樹、花木などが合体してしまうと、あなたの畑は快適な寝室とつながった「食堂」のようなもの。

## 豆知識⑭ ひそみ場なくす果樹剪定

いい餌場を見つけた動物は、近くへ隠れ家になるひそみ場があると、そこで子育てまで始めます。

繁茂しすぎた果樹の下はシカ、イノシシなどの格好の涼み場、昼寝場になりがち。ウメは枝の元から先まで天に向かって真っ直ぐ伸びた元気すぎる枝を元から切る「夏枝剪定」をやっておいて下さい。収穫を終えたビワは思い切って主幹を切って低く仕立てなおして下さい。柵の外からでもシカやイノシシが首を伸ばせば届きそうな位置に実を付けた枝は、どんな果樹でも剪定期間なんて関係なく迷わず「切る！」ですよ。

## 豆知識⑮ クワの木の巻き枯らし

ひそみ場所をなくすため、優先的に切ってほしいのはクワ、ビワなど実のなる樹木。クヌギやカシなどトングリのなる木も忘れずに。切ったあと切り株から新梢が伸びては意味がないですから膝くらいで高切りし、古い肥料袋をかぶせて縛っておきます。

それから、女性でも簡単な、ナタと金槌による「巻き枯らし」も効果バツグンです。枯れさせたい木の幹にナタを当て、金槌でたたきながら樹を一周します。樹皮の少し内側の白っぽい成長線のところまでむき出しにしてしまつと、その木は水分や栄養を上まで吸い上げられず、枝先から枯れこんでいきます。



ウメの剪定